

服用の際に、この説明書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

非ピリン系解熱鎮痛薬

痛みと熱にズバリタイムII



ズバリタイムIIは2種類の解熱鎮痛成分、アセトアミノフェン、エテンザミドを中心に、鎮痛作用の補助として無水カフェイン、アリルイソプロピルアセチル尿素を配合した花型の錠剤です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください。

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
（眠気等があらわれることがあります）

4. 服用前後は飲酒しないでください。

5. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 水痘（水ぼうそう）もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児。（15歳未満）
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック （アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 （スティーブンス・ジョンソン症候群）、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のたるさ、食欲不振等があらわれる。

症状の名称	症 状
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

- 頭痛・歯痛・神経痛・月経痛（生理痛）・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の用量をなるべく空腹時をさけて服用してください。
また、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
15歳以上	2錠	3回を限度とする
7歳以上15歳未満	1錠	
7歳未満	服用しないでください	

[用法・用量に関連する注意]

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (3) 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等、思わぬ事故につながります）



成分・分量

1日量(6錠)中

成 分	分 量	は た ら き
エテンザミド	1050mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな痛み、熱の症状をおさえます。
アセトアミノフェン	600mg	
無水カフェイン	180mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。また、脳血管の緊張をやわらげて、頭痛を鎮めます。
アリルイソプロピルアセチル尿素	180mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。
添加物として、結晶セルロース、クエン酸Ca、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、黄色5号を含有。		

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 本品は医薬品です。小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変化します）
- (4) 表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

お問い合わせ先
中央薬品株式会社 お客様相談窓口
電話 076-493-5010
受付時間 9時～17時（土・日・祝日を除く）

製造販売元  **中央薬品株式会社**
富山県富山市西四十物町4-9
副作用被害救済制度 ☎0120-149-931